

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証

計画書No.	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業始期	事業終期	総事業費	国庫補助額	交付対象経費	一般財源等	補助対象外経費	効果・検証	担当課	予算区分
1	単	南小国町新型コロナウイルス感染症拡大防止目的休業支援給付金給付事業	①町内における新型コロナウイルス感染症の拡大の防止及び同感染症により経営に影響を受ける町内事業者の事業継続支援 ②観光関連事業者等に対する給付金 ③前期売上又は収入を12で除して得た金額(上限100万円)×件数。100万円×65件、11～95万円×51件 ④観光関連事業者等	R2.4	R3.1	86,570,000		86,570,000			新型コロナウイルス感染症が全国的に急速に拡大し、緊急事態宣言が発出される中、本町の基幹産業である観光関連事業者等に休業支援給付金を給付(116件)することで、町内における感染拡大防止及び観光関連産業の維持につなげることが出来た。	まちづくり課	R2補正(地)
2	単	温泉VR動画制作事業	①当初予算編成時には、地域の観光資源を紹介する一般的なPR動画制作を予定していたが、コロナ禍により本県を含む日本各地で外出自粛、特に県境を跨ぐ移動自粛が求められる中で、一般的なPR動画の制作を一旦先延ばしすることとし、本当は観光したいが自粛を余儀なくされている方々の需要を囲い込み、自粛解除後の本町への観光を促す起爆剤とするため、やむを得ず当初予算で計上したPR動画制作のための予算を一時的に流用し、本来制作予定でなかったウイズ・コロナ期用のPR動画を作成。動画の内容は、町内のお勧め温泉の音声付き360度動画で、自宅に居ながら温泉気分を味わうことができるもの(コロナ収束後は実際にその温泉に入りに来てもらうことを狙ったもの)で、専用WEBサイトを開設し、閲覧できるようにした。 ②映像制作費、ポータルサイト構築費、QRコード掲載ステッカーデザイン・印刷費などを含む業務委託費 ③映像制作費880,000円、ポータルサイト構築費385,000円、配布用QRコードステッカーデザイン・印刷費220,000円 合計1,485,000円 ④全国の観光客	R2.4	R2.6	1,485,000		1,485,000			町内全域の温泉施設を対象とし、スマホ湯として温泉VR動画を作成した。リリースしてから県内のメディアはもとより、九州、全国区のメディアでも取り上げていただいた。視聴回数はこれまで約5.8万回となっており、日本のみならず、インド、ベトナム、韓国等の国からも視聴されている。このことから、コロナ禍であっても本町の観光資源のPRは十分できており、今後の観光振興に寄与するものと考えている。	まちづくり課	R2当初(地)
3	単	みなみチャンネル番組制作業務委託	①新型コロナウイルス感染拡大により閉塞感・停滞感が広がる町内の現状を踏まえ、町民が元気になれる、笑顔になれる、楽しめる、一体感・連帯感を感じられる町内ケーブルテレビ(みなみチャンネル)番組を制作した。尚、当初予算において予定していた別事業が新型コロナウイルス感染拡大により中止となったため、同当初予算を流用し追加的に本事業を実施した。 ②町内ケーブルテレビ放映用番組制作業務委託料 ③委託料850千円(番組3本企画制作費、動画制作費、PR活動費等) ④町内ケーブルテレビ契約1,752世帯(R2.6末時点)	R2.4	R3.1	850,400		850,000	400		楽曲「明日があるさ」を外出自粛中の町民に各家庭で歌ってもらい、動画撮影し、編集により繋ぎ合わせた町民参加型番組「南小国 明日があるさ 元気動画プロジェクト」として3本の動画を制作し、放送した。延べ113名の町民参加により、町民が元気になれる・笑顔になれる・楽しめる、一体感・連帯感を感じられるものとなり、明るい話題作りができた。	まちづくり課	R2当初(地)
4	単	南小国町生活体験施設整備事業	①当初、本町での起業検討者や本町への移住希望者を対象に整備予定であったが、コロナ禍において地方でのリモートワークも体験できる施設として整備。対象施設数：1家屋 ②施設整備費 ③修繕費219,780円、設備備品費87,800円、旅館業許可申請に係る手数料49,500円、消耗品費99,156円 計456,236円 ④南小国町	R2.4	R3.1	456,236		454,000	2,236		都市部から移住等を検討されている方に向けて、町内で移住体験するための拠点として、消防設備や冷蔵庫など、最低限の整備を行い、本町のことを知ってもらう機会を増やすことが出来た。	まちづくり課	R2当初(地)

5	単	南小国町生活体験施設追加整備事業	①空き家を活用し、都市部から新型コロナウイルス感染リスクを避けて地方への移住を検討している者や地方でのリモートワークを検討している者に対し、本町でお試し体験ができる短期滞在施設を整備。対象施設数：1家屋 ②施設整備費 ③修繕費143,000円、設備備品費752,000円、消耗品費215,956円、計1,110,956円 熊本県新型コロナウイルス感染症対応総合交付金（1/2） ④南小国町	R2.9	R2.12	1,110,956	552,000	558,956	移住体験拠点において、最初の整備では行うことが出来ていなかった、テレビやエアコンなどの設備を整えることで、複数人でも冬場の寒さの厳しい本町で快適に過ごし、本町独自のチャンネルを見ていただくなど、更に本町を知っていただく機会を増やすことが出来た。	まちづくり課	R2補正 (地)
6	単	まちの暮らし案内業務	①コロナ禍を背景に、都市部から地方への移住を考えている、移住希望者に配布するための、生活関連施設に関するマップを作成する。この、移住者向けのマップにより、生活のイメージを持ってもらい、移住を後押しする。 ②マップ作成作業の業務委託費 ③移住者向けマップ作成費300部140,000円 ④南小国町に移住を希望する方	R2.6	R2.7	140,250	140,000	250	新型コロナウイルス感染症感染拡大により帰省ができない方や移住を検討されている方などに町内の情報発信を行い、I U J ターンを図った。	まちづくり課	R2当初 (地)
7	単	南小国ふるさとだより「元気にしよるね？」事業	①本町出身の県外在住者を対象に、地域産品の詰合せ、Uターンを促す情報を盛り込んだ資料等を贈ることにより、対象者の郷土やそこに住む家族を想う心を刺激し、将来的なUターンや町のファン（関係人口）の増加につなげる。 ②受付発送作業や資料作成作業などの業務委託費 ③地域産品等詰合せ（配送料込）7,000円×100セット、諸経費300,000円（資料作成業務200,000円、受付・発送作業等50,000円、アンケート集計50,000円） ④町内出身の県外在住者	R2.7	R2.10	1,000,000	1,000,000		町外に居住する本町出身者（101名）に地域産品等の詰合せ等を送付することで、本町とのつながりが改めて創出され、関係人口の増加につながった。	まちづくり課	R2補正 (地)
8	単	超プレミアム商品券発行事業補助金	①観光客激減により打撃を受けた町内商工業者を支援するとともに、感染症の影響で収入減や支出増に苦しむ町民の生活を支援する ②プレミアム付き商品券のプレミアム分及び発行に係る印刷や販売・換金に係る人件費等の諸経費 ③商品券プレミアム分：5千円×5,935セット、諸経費：3,678千円（販売・換金等に係る事務を行う商工会臨時職員の人件費2,051千円、商品券印刷費976千円、保険料78千円、セキュリティ対策費（監視カメラ導入）549千円、郵便・電話・コピー・資料用紙代：24千円） ④全町民（約4000人）	R2.5	R3.3	33,353,012	33,353,000	12	商品券については、換金率99.6%と高く、新型コロナウイルス感染症感染拡大により落ち込んだ町内の個人消費が本事業により活性化され、町内商工業者の雇用、事業の維持が図られた。	まちづくり課	R2補正 (地)
9	単	南小国町協働型逆境克服チャレンジ支援事業補助金	①新型コロナウイルス感染症拡大により影響を受けた地域経済低迷の逆境を克服するために、町内事業者を中心とした複数事業者が連携・協働し新たな事業の仕組み（システム）や体制の構築、整備及び運用に係る費用を補助 ②補助事業申請者に対する補助金 ③総事業費の80%以内、かつ、1件当たり上限200万円。積算200万円×3件、51万2千円×1件 ④町内事業者を代表者とし、5者以上で構成する団体又は共同体	R2.6	R3.3	6,512,000	6,512,000		コロナ禍であったが、町内事業者の協働による町内向けのあか牛販売やリモートでの観光案内などの新たな仕組みづくりを支援することができた。	まちづくり課	R2補正 (地)
10	単	熊本県内向け町外プレミアム商品券	①感染拡大防止に配慮しつつ、観光客激減により打撃を受けた町内商工業者を支援するため、感染状況が一時的に落ち着いている県内から誘客を図る ②プレミアム付き商品券のプレミアム分及び発行に係る印刷や販売・換金に係る人件費等の諸経費 ③商品券プレミアム分：5千円×1,570セット、商品券印刷費：370千円、保険料：27千円、郵便・電話・資料用紙代：38千円 ④熊本県在住の観光客	R2.6	R3.3	8,285,130	8,285,000	130	商品券については、換金率99.3%と高く、新型コロナウイルス感染症感染拡大により落ち込んだ町内の個人消費が本事業により活性化され、町内商工業者の雇用、事業の維持が図られた。	まちづくり課	R2補正 (地)

11	単	南小国町コロナ感染症対策支援補助金	①南小国町において新型コロナウイルス感染症の影響がある事業者に対して、感染予防対策及び事業活動の減衰からの再起を促進し、地域経済の持続可能性の回復を図るため、経営資源の改善を支援する ②町内の店舗又は事業所において必要な感染予防対策に要する経費に対する補助金（規模に応じて支給） ③12千円×1件、13千円×1件、18千円×1件、31千円×1件、37千円×1件、40千円×1件、42千円×1件、45千円×1件、50千円×1件、63千円×1件、69千円×1件、72千円×1件、89千円×1件、98千円×1件、100千円×5件、102千円×1件、126千円×1件、129千円×1件、133千円×1件、137千円×1件、143千円×1件、144千円×1件、161千円×1件、176千円、200千円×4件、213千円×1件、232千円×1件、233千円×1件、246千円×1件、250千円×1件、271千円×1件、274千円×1件、285千円×1件、300千円×4件 ④本町内に本店を置く商工業者等（宿泊業を除く）	R2.8	R3.3	6,434,000	6,434,000			新型コロナウイルス感染症感染拡大により、事業活動に支障のある町内事業者に対し、本事業により感染予防対策に要する支援金を交付したことにより、事業の継続及び経営の安定化が図られた。	まちづくり課	R2補正 (地)
12	単	観光促進事業補助金	①町内に来訪した観光客（宿泊客）が町内を周遊するきっかけを創出する。 ②宿泊施設利用者へ配布するスクラッチカードの当選品代(特産品等) ③1等5,000円×26本、2等1,000円×256本、3等500円×651本、4等100円×2059本、ダブルチャンス(特産品)4000円×50本 ④町内の宿泊施設に宿泊した方	R2.9	R3.1	1,117,400	1,117,000	400		熊本県の県内割引との相乗効果も有り、スクラッチカードによる周遊が約4,000名だった。また利用された施設に関しても43件と幅広く利用されており、宿泊者の町内での消費の呼び水及び町内全体への波及効果があった。	まちづくり課	R2補正 (地)
13	単	リモートワーク用パソコン購入費	①コロナ禍における働き方改革の一環として、オンライン会議への対応やテレワーク等のリモートワークで利用できるパソコンを整備する ②パソコン購入にかかる費用一式 ③-1 PC一式（15.6型ノート）142,560円×15台、PC一式（12.5型ノート）174,240円×2台、タブレット38,280円×1台、PC一式（15.6型ノート：追加分）144,540円×2台 【計2,814,240円】 ③-2 PC一式（15.6型ノート）143,165円×13台、タブレット一式95,370円×25台、PCキャリングバッグ2,750円×32個、PC一式（15.6型ノート：追加分）140,973円×5台=704,869円 【計5,038,264円】 ※PC一式…Officeソフト・ウイルス対策ソフト・マウス・マウスパッド ※タブレット一式…ウイルス対策ソフト・キーボード付カバー その他の3,926千円は特別交付税対象分 ④南小国町役場職員及び関連する団体職員（庁舎、保育園、管理センター）	R2.11	R3.3	7,852,504	3,926,000	3,926,504		リモートワーク用パソコンの導入により、庁舎内での分散勤務、各職員自宅でのテレワーク、WEB会議等、コロナ禍における新たな業務環境を整えることで、職員の新型コロナウイルス感染症の感染リスク低減に繋がった。	まちづくり課	R2補正 (地)
14	単	子育て世帯応援給付金	①新型コロナウイルス感染症及び拡大防止対策により、生活に影響を受ける子育て世帯への生活を支援するため給付金を支給する ②子育て世帯へ支給する給付金 ③対象児童527人×1万円=527万円 ④平成14年4月2日から令和2年5月1日までに生まれた児童を扶養する南小国町に住所を有する保護者	R2.7	R3.1	5,270,000	5,270,000			新型コロナウイルス感染症及び感染症の拡大防止対策により、子育てや生活費の負担が増加した子育て世帯へ給付金を支給したことにより、経済的な負担の軽減を図ることができた。	福祉課	R2補正 (地)
15	単	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策（避難所エアコン設置）	①町内における新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、災害時の避難所として活用している施設「元氣プラザ中原」に感染症対策の一環としてエアコンを設置することにより、空気清浄及び快適な室内環境を整え、3密を回避する。 ②エアコンの購入及び設置に係る経費 ③360,250円×2台=720,500円 ④町内避難所 1施設	R2.5	R2.7	720,500	720,000	500		避難所に空気清浄機能付きエアコンを設置することにより、熱中症の予防対策を行い、快適な室内環境を整えることができ、避難所としても機能強化を図ることができた。	福祉課	R2当初 (地)

16	単	南小国町庁舎新型コロナウイルス対策仕切工事	①庁舎内における新型コロナウイルス感染症の拡大の防止対策のため 庁舎カウンターに透明の亚克力板を設置する。 ②修繕料 ③カウンター延長L=48.6m (材料費 751,200円、加工・取付費597,800円) ④南小国町役場庁舎	R2.10	R2.10	1,349,000		1,349,000			役場庁舎内の窓口カウンターに透明の亚克力板で仕切を設置したことにより飛沫感染等による感染リスクを低減することができた。	総務課	R2補正(地)
18	単	避難所用品等設置事業	①町内における新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、災害時の避難所として活用している施設にパーティションの設置と検温装置のサーマル顔認証端末を設置する。 ②備品等の購入に係る経費 ③パーティション 26,400円×10張=264,000円 マルチルーム 29,700円×4張=118,800円 サーマル顔認証端末 236,500円 ④町内避難所	R2.6	R2.9	619,300		619,000	300		避難所入口にサーマル顔認証端末を設置したことにより、検温がスムーズになり蜜を避けることができた。また、パーティション及びマルチルームを避難所内に設置することにより、別世帯の避難者同士が接触する機会を減少させることができた。	総務課	R2補正(地)
19	単	ECサイトを活用した販路拡大事業	①町内における新型コロナウイルス感染症の拡大の防止により経営に影響を受ける町内生産者の事業継続等に向けた販路拡大支援 ②生産者向けの説明会等に係る経費・出品時の送料及び手数料、その事務にかかる経費 ③販路開拓支援(説明会・ワークショップ等) 1,155,000円 購入促進対策(出品物送料無料支援13名、PRページ作成) 2,073,500円 生産者支援170,500円 熊本県新型コロナウイルス感染対応総合交付金(1/2) ④農畜産物生産者・加工事業者	R2.10	R3.3	3,399,000		1,697,000	1,702,000		説明会等を開催し、登録からの支援を行ったことで、多くの生産者のサポートにつながり、販路の開拓を支援することができた。	農林課	R2補正(地)
20	単	小中学校・保育園等への町内産牛肉の活用による消費拡大と食育	①新型コロナウイルス感染症の影響により消費が落ち込み価格の下落が起きている牛肉を、町内の小中学校及び保育園の給食の食材として提供することで、牛肉の消費拡大及び子供たちへの食育を行う。 ②学校・保育園給食における膾材料費 ③牛肉40.8kg×4,500円(消費税込)×1回 ④町内 中学校 1校、小学校 3校、保育園 3園	R2.11	R3.1	183,600		183,000	600		小中学校及び保育園の給食の食材として牛肉を提供したことで、牛肉の消費拡大や、子どもたちへの食育、牛肉の地産地消の取組につながった。	農林課	R2補正(地)
21	単	牛肉利用推進補助金	①新型コロナウイルス感染症により牛肉の消費が落ち込み、枝肉価格下落の影響を受ける肉用牛肥育農家が、新たな販路として町のふるさと納税返礼品として利用する場合に、生産農家・納入者に価格補助を行うことで消費拡大を行う。 ②補助金 ③2名(613円×489.8kg)+(613円×491.0kg) ※百円未満切捨 ④町内肉用牛肥育農家	R2.8	R2.11	601,100		601,000	100		支援に伴い、ふるさと納税の返礼品としての利用を併せて促進したことで、新たな販路開拓を支援することができ、消費拡大にもつながった。	農林課	R2補正(地)
22	単	新型コロナウイルス対策花卉作経営持続事業	①新型コロナウイルス感染症により消費量が減少し、価格等に影響を受ける花卉農家に対して、生産費に占めるウエイトの高い球根・苗の購入に対する経費の補助を行うことで、町内における花卉生産の維持を行う。 ②補助金 ③9名 8,840,000円×1/2※千円未満切捨 令和2年産苗・球根購入費用の1/2補助 ④町内花卉生産農家	R2.12	R3.2	4,420,000		4,420,000			新型コロナウイルス感染症の影響により経営状況が悪化した町内事業者へ、補助金を交付したことにより、事業の継続及び経営の安定化が図られた。	農林課	R2補正(地)

23	単	新型コロナ対策畜産経営持続事業	①新型コロナウイルス感染症により消費が落ち込み、子牛価格・枝肉の価格下落の影響を受ける肉用牛生産農家に対して補助を行うことで、町内における肉用牛の経営維持を行う。 ②補助金 ③34名（全頭数 6,135頭—上限超過頭数 5,194頭）×10,000円 ※個人上限100頭、法人上限200頭 ④町内肉用牛飼養農家	R2.10	R3.1	9,410,000		9,410,000			新型コロナウイルス感染症の影響により経営状況が悪化した町内事業者へ、補助金を交付したことにより、事業の継続及び経営の安定化が図られた。	農林課	R2補正 (地)
24	単	南小国町森林・山村多面的機能発揮対策交付金事業負担金事業	①新型コロナウイルス感染症の影響により就業機会が減少した林業者等が行う里山林整備活動を支援し、雇用の維持・確保を行う。 ②熊本県森林・山村多面的機能発揮対策地域協議会が活動組織に交付する交付金の一部を負担金として支出 ③530千円（令和2年度活動組織事業費）×1/4（本交付金1/8、熊本県新型コロナウイルス感染症対応総合交付金1/8） ④熊本県森林・山村多面的機能発揮対策地域協議会を通じて活動組織へ交付	R2.9	R3.3	132,500		66,000	66,500		町内の林業に携わる個人や事業者等の活動組織に対して、山林の整備や資源の活用などの活動に対する支援を行ったことにより、新型コロナウイルス感染症による山林経営への悪影響を軽減することができた。	農林課	R2補正 (地)
25	単	林業従事者の雇用機会確保のための市場販売経費免除等事業	①新型コロナウイルス感染症の影響を受け、森林所有者の木材生産量の調整により林業従事者の雇用機会が減少している。市場販売経費を補助することで森林所有者の木材生産意欲の向上を図ることにより、林業従事者の雇用機会確保を図る。 ②阿蘇森林組合が実施する森林所有者の市場販売経費の免除や返還の補助 ③市場販売経費（樅積料）1,300円/㎡×15,500㎡×50% ④阿蘇森林組合 南小国共販所に出荷したもののうち、町内山林から生産されたもの	R2.4	R3.4	10,075,000		10,075,000			森林を伐採する作業員や林業に関わる従事者の雇用確保を目的として、市場販売経費を一部免除することにより、木材流通の停滞や伐採者の収入減少などを軽減し、事業の継続を維持することができた。	農林課	R2補正 (地)
26	単	がまだす里モン支援事業	①持続可能な農山村の創造を目指す地域活動及び地域資源を活用したビジネス活動の支援 令和2年度においては、新型コロナウイルス感染症により疲弊した地域経済及び地域コミュニティの活性化に資する活動を優先 ②地域活動やビジネス活動に係る経費 ③2件の支援（372,000円+441,040円） ※内1/2は県補助（がまだす里モン支援事業） ④町内で活動する団体等	R2.11	R3.3	813,040		406,000	407,040		コロナ禍により、平常時より活動内容を縮小しなければならない状況下であっても、地域活動の活発化を目的に活動する団体を支援することができた。	農林課	R2補正 (地)
27	単	水道事業特別会計操出	①簡易水道の基本料金及びメーター料金の減免し、自肅生活の負担を軽減することによる町民活動や経済活動の支援を図る。 ②水道事業特別会計に繰り出し、一般世帯及び事業所等の水道使用料減免に係る費用を交付対象経費とする。 ③メーター口径 13mm・20mm 2,987件×760円=2,270,120円 25mm・30mm 124件×800円=99,200円 40mm 48件×860円=41,280円 50mm 20件×890円=17,800円 75mm 6件×950円=5,700円 2,270,120+99,200+41,280+17,800+5,700=2,434,100円 ④水道事業特別会計	R2.5	R2.7	2,400,000		2,400,000			コロナウイルス対策により簡易水道利用者の自肅生活の負担軽減及び経済活動の支援が図られた。	建設課	R2補正 (地)

28	単	新型コロナウイルス感染拡大防止事業	<p>①町内の公的機関で使用するマスク・消毒液等の確保を行うことで、新型コロナウイルスの感染拡大を防ぎ、町民の日常生活に支障をきたさないようにする。また、全世帯に新しい生活様式に関する啓発パンフレットを配布することにより、不安の軽減に努める。</p> <p>②感染拡大防止のための物品、パンフレットの購入。</p> <p>③マスク購入（50枚入り/1箱 2,500円×20箱×1.1+850円×16箱×1.1+1,000×50箱×1.1=124,960円）手指消毒用アルコール（500ml 1,530円×6本×1.1+500ml 1,375円×25本×1.1+1ℓ 2,200円×40本×1.1+ 800ml 900円×3本×1.1+ハンドスプレーセット9,800円×2セット×1.1=154,115円）食品添加物除菌用消毒用アルコール（10ℓ 9,540円×2缶+500ml 930円×10本+消費税2,270円+10ℓ 9,540円×2缶+消費税1,526円=30,650円）非接触型体温計（14,000円×2個×1.1+7000円×8個×1.1=92,400円）防護服（L 2,000円×20着+L L 1,500円×10着+消費税5,610円+送料1,100円+アイソレーションガウン250円×200着×1.1=116,710円）手袋（100枚入り1,350円×10箱×1.1=14,850円）啓発用パンフレット（77円×1,800枚×1.1=152,460円）クリーンキーパー5ℓ3,500円×2本×1.1=7,700円、アルコールCHステラH（18ℓ）10,070円×5缶×1.1=55,385円</p> <p>④公的機関職員及び利用者。全町民。</p>	R2.4	R3.3	784,521		392,000	392,521		<p>・町内の公的機関で使用するマスク、消毒液等の確保を行うことで、新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐことができ、今後の公的機関の感染対策用品の備蓄補填について体制を作ることができた。</p> <p>・全世帯に新しい生活様式に関する啓発パンフレットを配布することにより、日常生活での町民の不安軽減に努め、各家庭における感染拡大防止の方法と感染対策用品備蓄の意識付けにつなげることができた。</p>	町民課	R2補正（地）
30	単	寄宿舎新型コロナウイルス感染症対策環境整備事業	<p>①寄宿舎における新型コロナウイルス感染症対策による収容人数の変更に係る環境整備及び夏季休業期間短縮に伴う熱中症対策</p> <p>②収容人数変更に伴う環境整備及びエアコン設置に要する費用</p> <p>③必要額 1,264,890円 ・エアコン設置1,155,000円（諸経費含む） ・空き部屋整備（畳替え・電気修繕）109,890円</p> <p>④南小国中学校寄宿舎「清流荘」</p>	R2.6	R2.6	1,264,890		1,264,000	890		<p>寄宿舎における一室当たりの収容人数を減らしたことにより感染防止を図ることができた。かつ、各室へのエアコン設置により、マスク着用による熱中症の予防対策を講じることができた。</p>	教育委員会	R2当初（地）
31	補	学校保健特別対策事業費補助金（学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業に限る）	<p>（学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業）</p> <p>①学校における感染症対策等支援及び子供たちの学習保障支援</p> <p>②感染症拡大防止及び児童生徒の学習保障のための備品購入経費等（補助対象経費400万円×補助率1/2）</p> <p>③必要額 4,876,496円 ・消耗品（アルコール消毒液） 216,436円 ・備品購入費 加湿空気清浄機（3小学校17台）744,260円 コロナ対策備品（3小学校）399,518円 小学校ICT機器購入（24台） 2,092,332円 中学校ICT機器購入（10台） 817,850円 ・修繕費 中学校寄宿舎エアコン追加設置分 606,100円 上記4,000千円分</p> <p>④南小国町立中原小学校、南小国町立市原小学校 南小国町立りんどうヶ丘小学校、南小国町立南小国中学校 南小国中学校寄宿舎</p>	R2.6	R3.3	4,000,000	2,000,000	2,000,000			<p>小中学校における感染防止対策の強化と感染リスクの低減が図られた。また、感染症拡大に伴う臨時休校等に対応すべく指導者用端末等の整備により、児童生徒の学びの保障が可能になった。</p>	教育委員会	R2補正（国）

32	単	GIGAスクール端末導入事業	<p>①国が進めるGIGAスクール構想に係る1人1台端末を実現し、新しい生活様式の中で教育活動を継続するために、児童生徒の学びの保障に取り組む。</p> <p>②児童生徒1/3の端末購入等費は地方財政措置で事業を進める。</p> <p>③必要額 5,593,240円(小学校費3,690,640円、中学校費1,902,600円)</p> <p>3人に1台分の更新分 (小学校)単価51,140円(税込)×58台=2,966,120円 (中学校)単価51,140円(税込)×30台=1,534,200円 3人に2台分について国からの定額補助(45,000円/台)の上乗せ分 (小学校)上乗せ単価6,140円(税込)×118台=724,520円 (中学校)上乗せ単価6,140円(税込)×60台=368,400円</p> <p>④町内小中学校(小学校3校、中学校1校)</p>	R2.11	R3.1	5,593,240	5,592,000	1,240	児童生徒1人1台端末の整備により、国が進めるGIGAスクール構想の準備が整い、オンライン授業等の持ち帰り学習が可能になり、感染拡大に伴う臨時休校等に対して、学びの保障が可能になった。	教育委員会	R2補正(地)
33	単	ICT関連整備事業	<p>①新型コロナウイルス感染症対策下における学校教育活動及び児童生徒の学習支援</p> <p>②ICT機器ソフト等の購入経費</p> <p>③必要額 2,410,000円 小学校 1,595,000円 教育用ソフト等 176台 916,000円 タブレットケース、保護フィルム 176個 679,000円 中学校 815,000円 教育用ソフト 90台 468,000円 タブレットケース、保護フィルム 90個 347,000円</p> <p>④町内全小中学校(小学校3校、中学校1校)</p>	R2.11	R3.1	2,410,000	2,410,000		感染防止に伴う臨時休校等に対する学校教育活動の継続が図られ、児童生徒の学びの保障が可能になった。	教育委員会	R2補正(地)
34	単	南小国町立学校空調設備整備事業	<p>①小中学校における新型コロナウイルス感染症対策による学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備</p> <p>②普通教室へのエアコン設置に要する経費</p> <p>③必要額 7,542,000円 設計管理業務委託 小学校770,000円 中学校385,000円 工事請負費 小学校4,165,920円 中学校2,221,560円</p> <p>④南小国町立市原小学校、南小国町立りんどうヶ丘小学校 南小国町立南小国中学校</p>	R3.1	R3.6	7,205,000	7,205,000		小中学校の普通教室へのエアコン設置により、授業時のマスク着用による熱中症リスクの低減及び熱中症予防対策を講じることができた。	教育委員会	R2補正(地)
35	単	成人者対象PCR検査事業	<p>①全国的な感染拡大及び成人式開催に伴う国への分科会からの提言を考慮し、新成人を対象としたPCR検査を実施することにより、新成人者のみならず家族、地域の方の不安解消及び感染防止対策に努めることを目的とする。なお、事業費については、当初予算で計上した他事業を取りやめ、本事業への予算流用において緊急に対応する。</p> <p>②PCR検査手数料(キット購入及び検査費)</p> <p>③検査費(キット代及び検査費)9,350円×40人分(4セット×10名)=374,000円</p> <p>④令和3年成人式出席予定者</p>	R2.12	R2.12	374,000	187,000	187,000	町内での感染確認により、結果的に成人式は中止となったが、事前に配布したPCR検査キットにより、新成人者及び家族等の感染リスクの低減に努めることができた。	教育委員会	R2当初(地)
36	単	成人者対象ふるさと便事業	<p>①成人式がコロナの感染拡大により急遽延期したことに伴い、新成人者の帰省困難や意欲低下が懸念されたため、地域産品の詰合せや恩師からの応援メッセージを送ることにより、心身の活力増進を目的とする。</p> <p>②地域産品代(配送料込)</p> <p>③地域産品詰合せ(配送料込)7,000円×46セット=322,000円</p> <p>④令和3年成人式対象者</p>	R3.1	R3.1	322,000	118,000	204,000	成人式の中止に伴い帰省の取り止めに余儀なくされた新成人に、関係者(先生、ご家族)からのメッセージに加え、ふるさとの産品を届けたことにより、精神的不安の軽減が図れた。	教育委員会	R2補正(地)

37	単	後期分超プレミアム商品券発行事業補助金	①観光客激減により打撃を受けた町内商工業者を支援するとともに、感染症の影響で収入減や支出増に苦しむ町民の生活を支援する ②プレミアム付き商品券のプレミアム分及び発行に係る印刷や感染対策用品等に係る諸経費 ③商品券プレミアム分：1千円×10000セット、商品券印刷費440千円、保険料50千円、郵便・感染対策用品（アルコール等）代：137千円 ④全町民（約4000人）	R2.10	R3.3	10,627,136		10,627,000	136	商品券については、換金率99.3%と高く、新型コロナウイルス感染症感染拡大により落ち込んだ町内の個人消費が本事業により活性化され、町内商工業者の雇用、事業の維持が図られた。	まちづくり課	R2補正 (地)
38	単	町民向け宿泊券補助金	①観光客激減により打撃を受けた町内宿泊事業者を支援するとともに、町民による町内宿泊施設の利用を促進し、感染拡大防止に配慮しつつ、地域経済におけるお金の循環を高める ②プレミアム付き商品券のプレミアム分及び発行に係る印刷費等の諸経費 ③商品券プレミアム分：10千円×1000セット、商品券印刷費242千円、保険料50千円、切手・コピー代：25千円 ④全町民（約4000人）	R2.11	R3.12	10,185,758		6,755,000	3,430,758	商品券については、換金率99.3%と高く、新型コロナウイルス感染症感染拡大により落ち込んだ町内の個人消費が本事業により活性化され、町内商工業者の雇用、事業の維持が図られた。	まちづくり課	R2補正 (地)
39	単	町民向け飲食券発行補助金	①観光客激減により打撃を受けた町内飲食事業者を支援するとともに、町民による町内飲食店の利用を促進し、感染拡大防止に配慮しつつ、地域経済におけるお金の循環を高める ②プレミアム付き商品券のプレミアム分及び発行に係る印刷費等の諸経費 ③商品券プレミアム分：3千円×2000セット、商品券印刷費264千円、保険料40千円、切手・コピー代：14千円 ④全町民（約4000人）	R2.11	R3.12	6,193,669		6,193,000	669	商品券については、換金率99.0%と高く、新型コロナウイルス感染症感染拡大により落ち込んだ町外からの誘客が本事業により活性化され、町内商工業者の雇用、事業の維持が図られた。	まちづくり課	R2補正 (地)
40	単	阿蘇郡市外向け観光商品券	①観光客激減により打撃を受けた町内観光客者を支援する ②プレミアム付き商品券のプレミアム分及び発行に係る印刷費等の諸経費 ③商品券プレミアム分：3千円×1,450セット、商品券印刷費390千円、保険料30千円、コピー代：10千円 ④九州内かつ阿蘇郡市外に在住する者	R2.12	R4.1	5,440,000		5,440,000		商品券については、換金率99.3%と高く、新型コロナウイルス感染症感染拡大により落ち込んだ町外からの誘客が本事業により活性化され、町内商工業者の雇用、事業の維持が図られた。	まちづくり課	R2補正 (地)
41	単	南小国ふるさと便「さみいばってん、元気にしちよるね？」事業	①年末年始の帰省の自粛が求められた本町出身の町外在住者（学生含む）を対象に、地域産品の詰合せ、Uターンを促す情報を盛り込んだ資料等を贈ることにより、対象者の郷土やそこに住む家族を想う心を刺激し、将来的なUターンや町のファン（関係人口）の増加につなげる。 ②地域産品手配、受付・発送作業、アンケート集計作業などの業務委託費 ③地域産品等詰合せ（配送料込）7千円×250セット、受付・発送作業等100千円、アンケート集計100千円 ④町内出身の町外在住者	R2.12	R3.3	1,950,000		1,950,000		町外に居住する本町出身者（250名）に地域産品等の詰合せ等を送付することで、本町とのつながりが改めて創出され、関係人口の増加につながった。	まちづくり課	R2補正 (地)
42	単	小中学校新型コロナウイルス感染症拡大防止事業	①小中学校における新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、検温装置のサーマル顔認証端末を設置し、新しい生活様式の中での学校教育を継続する。 ②検温装置サーマル顔認証端末購入に係る経費 ③備品購入費 968,000円 小学校（3台） 242,000円×3校=726,000円 中学校（1台） 242,000円×1校=242,000円 ④全小中学校（4校） 中原小学校、市原小学校、りんどうヶ丘小学校、南小国中学校	R3.2	R3.3	968,000		968,000		各小中学校に感染症対策備品を設置することで感染リスクを低減させ、安心して利用できる環境を整備できた。	教育委員会	R2補正 (地)

43	単	学校保健特別対策事業費補助金 (町上乗せ分)	<p>①学校における感染症対策等支援及び子供たちの学習保障支援 ②感染症拡大防止及び児童生徒の学習保障のための備品購入経費等(補助対象経費400万円×補助率1/2) ③必要額 4,876,496円 ・消耗品(アルコール消毒液) 216,436円 ・備品購入費 加湿空気清浄機(3小学校17台) 744,260円 コロナ対策備品(3小学校) 399,518円 小学校ICT機器購入(24台) 2,092,332円 中学校ICT機器購入(10台) 817,850円 ・修繕費 中学校寄宿舎エアコン追加設置分 606,100円 上記の内、876千円地方単独上乗せ分 ④南小国町立中原小学校、南小国町立市原小学校 南小国町立りんどうヶ丘小学校、南小国町立南小国中学校 南小国中学校寄宿舎</p>	R2.6	R3.3	876,496		870,000	6,496		<p>小中学校における感染防止対策の強化と感染リスクの低減が図られた。また、感染症拡大に伴う臨時休校等に対応すべく指導者用端末等の整備により、児童生徒の学びの保障が可能になった。</p>	教育委員会	R2補正 (地)
----	---	---------------------------	--	------	------	---------	--	---------	-------	--	---	-------	-------------